

院長にインタビュー

院長
たか た ひろ ゆき
高田 浩行 先生

「患者様の人生に大きく携わる ことのできる素晴らしい仕事だと実感」

福岡県久留米市にある「医療法人社団 秀英 たかた 歯科医院」は“患者様第一主義”をコンセプトに日々の診療が行われています。

院長を務める高田浩行先生は、長年のインプラント臨床経験を誇るベテラン歯科医師です。また、こちらの医院にはそれぞれの歯科診療の専門医が在籍しており、万全の体制でインプラント治療を行うことが出来ます。今回はそんな高田先生に気になるインプラントのこと、クリニックのことなどについて伺いました。

静脈内鎮静法で 「眠っている間に手術が終わって いた」とご好評

—— まずは最初の質問になりますが、高田先生が考える、インプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

やはり最大のメリットと言えば、他の健康な歯に悪影響を与えることなく、失った歯を取り戻すことができ、ご自身の歯と同じくらいの咀嚼力が回復できることです。入れ歯やブリッジのように異物感や違和感がなく、見た目もご自身の歯と変わりません。



—— ご自分の歯と同じくらい噛むことができるなんて、歯で悩んでいる方にとっては朗報ですね！

では、実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょう？

入れ歯がなかなか合わず、上手く噛めないとお困りだった患者様が、先日インプラント治療を終えて「なんでも食べられるようになってすごく幸せ。食べ過ぎて内科の先生に注意されたよ(笑)。」と笑ってお話してくれました。

このようなお声が私共の励みにもなっております。

—— 好きなものが食べられるということは、幸せな気持ちにしてくれるものですね。

それでも、インプラントは「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょう？

実はインプラント手術は、抜歯等の外科処置とあまり変わりません。

ですが、それでも恐怖心が拭えない方には、静脈内鎮静法※という麻酔法もご用意しておりますのでご安心ください。



不安をお持ちだった患者様からは「眠っている間に手術が終わっていた」とご好評いただいております。

※眠くなりますが、意識はなくなり、自分自身で普段通りに呼吸ができ、呼びかけや刺激に対して反応可能な麻酔です

様々な専門医が在籍し、 総合的なインプラント治療 が可能

—— 大掛かりな手術かと思えば、抜歯程度とは驚きです！

では、常に進化するインプラントの技術、知識をどのように習得されておられますか？

スタディグループに所属しており、海外からの新しい情報の取得や日本での技術の研鑽に努めています。

他のスタッフも様々な勉強会に積極的に参加し、日々進化するインプラントの技術や知識を習得しています。

—— ところで高田先生は、患者様とコミュニケーションをとる上で心掛けている点はどういったところでしょうか？

当院では、インフォームド・コンセント（十分な説明を行い、同意を得て治療を行うこと）を徹底しており、患者様には納得できるまで質問していただき、わかりやすく質問に答えるようにしています。

また、インプラント治療は自費の治療になりますので、経済的な面を考慮しつつ、患者様が困っている問題点を解決できるよう、患者様中心に治療計画を立案するようにしています。

—— 細部まで患者様目線で治療計画を立てていただけるので、安心して治療に専念できそうですね！

それでは高田先生、ずばり！クリニックの強みはどこでしょうか？

当院は法人組織ですので、チーム体制での歯科診療が可能です。

全ての専門医、例えばインプラント・外科・根管治療・審美・矯正等が在籍しており、総合的な歯科診療ができます。歯科衛生士も多く、院内に技工室があり、技工士が在籍しているというのも当院の強みですね。

—— 歯科診療のスペシャリストが揃っていらっしゃるということですね！

ご多忙だとは思いますが、休日はどのように過ごされていますか？

なるべく休日は、仕事以外のことで多くの自然に触れるよう心掛けています。それと、歯科医師も体調管理が重要なので、体を動かしたりフレッシュして健康づくり、体力づくりに努めています。

—— それでは最後に…。

先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

上手く噛めない、痛みがある、と来院された患者様がインプラントにすることによって、快適に過ごせるようになったり、口元にコンプレックスを抱えた患者様の笑顔を取り戻すことができたりしたときは、自分のことのように嬉しくなります。

患者様の人生に大きく携わることのできる素晴らしい仕事だと、誇りを持って日々精進しております。